

## 2022熱気球ホンダグランプリ第3戦

# 一関・平泉バルーンフェスティバル2022



10月14日(金)～16日(日)の3日間にかけて、一関水辺プラザをメイン会場に、『一関・平泉バルーンフェスティバル2022』が開催されました。

今年はオフィシャル機4機を含めた、計34機がエントリーし、青く澄んだ秋空へ向かって次々に飛び立ちました。

有観客での大会は3年ぶり、夜のバルーンイリュージョンも2年ぶりということもあり、一関市内は早朝から選手と観客の活気にあふれていました。



15日(土)の夜には磐井川下流の磐井川緑地にて音楽に合わせて炎をあげ、バルーンを照らすバルーン・イリュージョンも行われました。

開催中は天候により競技中止の時間帯もありましたが、事務局と各チームによる対応で気球の立ち上げや、立入制限区域の開放により近距離での見学、写真撮影ができました。

観客の方々も、歓声や拍手を送ったりと色とりどりの気球をおもしろおもしろに楽しんでいました。

※バックナンバーはこちら [http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/syuttoujyo/itinoseki/2022/2022\\_ichinoseki.htm](http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/syuttoujyo/itinoseki/2022/2022_ichinoseki.htm)